

福井大学学術交流協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（2月分）

留学先大学：漢陽大学校

氏名：齊藤杏菜

こんにちは。漢陽大学に留学させていただいている齊藤杏菜です。2月になって気温も少しずつ暖かくなってきました。今月は冬休み2か月目です。韓国語の勉強は先月に引き続き教科書を使って、また、サークルで実践練習をしながら続けています。勉強を続けながらも、今月は1月と比べて旅行などを楽しんだ月になりました。

● 旅行など

まず、2月の頭に설날（ソルラル）といって、韓国における旧正月の連休があったのですが、その連休に済州島に3泊4日で旅行に行ってきました。済州島は「韓国のハワイ」と呼ばれる、韓国のリゾート地です。済州島には電車が無く、移動は主にバスかタクシーです(車を運転できる人がいればレンタカーが便利)。私は4日間バスを利用しました。バスを探す時はNAVERマップやカカオマップを利用すると、どのバスが何分後に来るか分かるので便利です。バス停にも電子掲示板があり、あとどれくらいでどのバスが来るのか、どのバスがどのバス停に停車するのか知らせてくれました。また、バスの中にはWi-Fiが常に設置されているので移動中もWi-Fiを利用することができ、とても便利でした。済州島では4日間おいしいものを食べ尽くしました。有名な観光地も4日の間にたくさん回れました。ただ、島が広く移動時間が結構かかるので、エリアを決めて観光するのがいいと思いました。



左：アワビと鴨肉を野菜と一緒に煮たもの
右：刺身（済州島で有名なエビも！）

金森さんとホンデのカフェで↑

2月の中旬頃には同じ学科の金森さんが韓国に遊びに来てくれました。その日は홍대（ホンデ）に行って一緒にランチを食べてからショッピングやカフェを楽しみました。

また、2月末にスノーボードにも行ってきました。最初はオリンピックがあった地域に行こうと思っていたのですが、ソウルから遠いこともあり、ソウルから1時間と少しで着くスキー場に行ってきました。もちろん、日本から道具などは何も持ってきていなかった

ので全てレンタルしたのですが、レンタルするものとリフト券をネットで購入して約3,000円で行くことができました。(交通費は別) スキー場には地下鉄とバスを利用して行きました。

- 卒業式

2月中旬頃に卒業式がありました。卒業式間近になると、大学構内のあちこちに卒業する先輩や友達に向けての横断幕がかかっているのをよく見ました。横断幕には卒業する方の写真とユニークなメッセージが書かれていました。私が所属するサークルでも卒業する先輩がいたので、卒業式の日が終わった後に先輩とサークルのメンバーで集まって一緒に写真を撮りました。卒業する先輩は漢陽大学の学士帽とガウンを着ていて、花束やプレゼントを腕いっぱい抱えていました。卒業式の日、大学周辺でたくさんの方が花束を売っていました。横断幕や学士帽、ガウンなど、日本とは違う卒業式のスタイルを体感することができました。



漢陽大学の本館の前でサークルの卒業生の先輩たちとの写真。サークルの横断幕と「卒業おめでとうございます」と書かれたプラカードを持ってお祝いしました！

- 春学期に向けて・・・

2月の2週目くらいに履修登録がありました。私は春学期から、韓国語をしっかりとやりたいと思い、月から金曜日まで4時間ずつある韓国語の授業を申請しました。その韓国語の授業は毎日ある分単位数が多いので他の授業は2つほどしか取れませんでした。韓国語の授業は大体希望通りに取れるのですが、他の授業の申請は大変でした。以前も書いたと思いますが、韓国の履修登録は早い者勝ちです。私も元々取りたい授業があったのですが、少し遅れただけでその授業の定員がいっぱいになってしまい、新市に失敗しました。1秒遅れただけでも授業が取れなくなることは本当によくあることなので、これから韓国に留学する方には履修登録は気合いを入れて臨むことをおすすめします。韓国人の友達にわざわざネットカフェに行って履修登録をするそうです。(ネットカフェの通信速度は他より早いんだそう...) また、開講して授業を受けてみてから合

わないものがあれば期間中に、残っている授業の中からなら変更はできます。

また、今まで住んでいた寮が春学期から住めなくなるそうで、2月中旬ごろにキャンパス内の寮に引っ越しをしました。まだ帰国するわけではなく荷物が韓国へ来た時よりも多かったのが、引っ越しはとても大変でした。荷物を少なくするために、引っ越しの前に帰国するまでに使わなさそうなものを前もって日本に送っておいたのですが、それでもキャリーケース2つに入りきらず苦労しました。新しい寮に入り、暮らす環境も変わったのでまた新しい気持ちで残りの4か月を過ごしていきたいと思います。